



「海邦養秀」は、1798年に国学を創建した際、時の琉球国王「尚温」が揮毫したものである。国学を引継ぐ県立第一中学校の講堂に掲げられていたが、戦争で焼失した。その後、拓本を元に復元され、現在は首里高校体育館舞台正面に掲げられている。

「海邦」とは海に囲まれた邦のことで「養秀」とは優れた人材を育成するという意味である。



会長のご挨拶



一般社団法人
養秀同窓会
会長 與儀 毅
(首里高21期)

この度、栄えある養秀同窓会の会長に選任された與儀毅です。

私は昭和二十二年生れの首里高等学校第二十一期生で、ベビーブームのトップバッターとして、戦後世相の中で「団塊の世代」と呼ばれ、何かと話題を提供した世代の一人です。

養秀同窓会は、これまで琉球政府行政主席の当間重剛氏、知念朝功氏など行政の長や法曹界の重鎮太田朝章氏そして教育界の田場稔氏等が歴任されました。これらの歴代会長が同窓会の礎をそれぞれ築いてこれ今日に至っております。

私にとりまして、会長職は少々重責に思えますが、同窓会の良き伝統を次世代に引き継いで行くのが私の責務だと肝に銘じ、同窓会活動に取り組んで参りたいと思います。

幸いにして、大田朝章元会長、田場稔前会長お二人とも顧問として残っていたきました。また、又吉盛秀副会長を始め各副会長、本多新事務局長は以前から同窓会事業に積極的に参加しており、同窓会の更なる活性化に尽力頂けるものと心強く思っています。

さて、同窓会の目的は定款第三条により、県立一中を承継する首里高校の発展に寄与すること、会員相互の親睦を図ること、一中健児之塔及び同窓会の財産を維持管理する

ことと定めています。

これら三つの目的は、歴代会長が取り組んできたことであり、私も会員各位の協力を得て目的達成に努力する所存であり宜しく願います。

特に、首里高等学校の発展に寄与する事業として、毎年三百八十万円の学校支援金を拠出しております。更に、奨学金制度として、大学進学を支援する養秀育英奨学金、県外五万円、県内三万円の貸与型や難関大学、医学、歯学、薬学に進学する生徒の入学支度奨学金(給付型二十万円)、経済的理由から就学困難な在校生に対する支援補助金や海外留学補助金制度などを実施してきております。

また、在学中文武両面で顕著な成績を上げた生徒には、卒業式で養秀同窓会長賞を授与し、生徒の努力を讃えております。今後、皆様のご協力を得て、より多くの生徒たちが奨学金制度を利用し、勉学に励むことができるように充実させて参りたいと考えております。

次に、会員相互の親睦ですが、ここ数年間、新型コロナウイルスの感染拡大により、定期総会後の懇親会や養秀ゴルフ大会、養秀囲碁大会等を自粛し、会員相互の交流が途絶えておりました。

この様な中、昨年九月十二日に、養秀奨学金基金造成ゴルフ大会をコロナウイルス感染拡大防止に万全の対策で臨み開催したところ、百六名の参加があり、また、同窓会ゆかりの企業や同窓生から多大なご寄付も頂き、四十四万円を奨学金として寄付することができました。皆様方の御協力に感謝申し

上げます。

今年も九月一九日(火)の開催を予定しており、更に多くの会員の参加を期待しております。

一中健児之塔慰霊祭ですが、令和四年度もコロナ感染防止のため、一中学徒同期生、同窓会役員及び首里高等学校の教職員・生徒それぞれの代表者のみの参列とし、小規模に執り行いました。その後の、ご遺族や一般関係者の自由な参拝の時間を設けたところ、混雑することなく百五十四名の方々のご参拝をいただきました。今年こそは、多くの関係者の参加の下で、戦没された先輩方の想いに報いることのできる慰霊祭の開催にしたいと強く希望しております。

次に、一中学徒の遺書修復事業ですが、この度その成果を『一中学徒からのメッセージ』として冊子を発刊いたしました。発刊についてマスコミで紹介したところ、ご遺族を始め多くの方から激励のお便りをいただき、また、この冊子を通して初めて関係する方の足跡をたどることができた感謝の便りもあり、職員一同喜んでおります。今後、首里高等学校の平和学習を始め、広く県内外の人々にも一中学徒の遺書を通して、沖縄戦の実相を伝える資料として役立つものと考えています。

なお、この事業は、会員だけでなく多くの一般の方々のご寄付も頂いたことを、改めて会員の皆様にもご報告を申し上げます。

最後になりましたが、同窓会会員の皆様、より一層のご指導とご支援をお願い申し上げます。私、私の会長就任のご挨拶といたします。

令和五年四月一日

【略歴】一九七〇年琉球大学卒。沖縄国際海洋博覧協会、県リゾート開発公社を経て、二〇〇〇年沖縄サミット会場「万国津梁館」初代館長、元沖縄コンベンションセンター館長。元沖縄県調停協会連合会副会長。養秀同窓会では、事務局長、副会長を経て、令和四年、会長に就任。

世界に誇れる
沖縄を、
もうひとつ
つくろう。

オリオン ザ・プレミアム

NEW

オリオンビール株式会社

<https://www.orionbeer.co.jp/>

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は、おいしく、適量に。のんだあとはサイクル

令和5年度 定時総会のお知らせ

過去3年間は、新型コロナ感染拡大防止の観点から、規模を縮小して行いました。今年度は、4年ぶりに通常開催となります。

多くの会員の参加をお願いいたします。先輩方との交流、同期生との旧交を温めましょう。また後輩たちとのゆんたく楽しみましょう。

日時 令和5年5月20日(土)

代議員総会 15時～16時

場所 ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城 首里の間
那覇市首里山川町1-132-1

演奏会 17時～17時40分
(首里高等学校吹奏楽部)

会費 3,000円(前売りチケット、当日チケット)

交流会 18時～20時

一般社団法人 養秀同窓会 代議員名簿 (令和4年度～令和5年度)

與座 章健	一中58期	花城 皓夫	16期	豊平 良孝	25期	阿波連 光	38期
久高 安進	十七会	佐久本 武	17期	比嘉 武宏	26期	幸地 毅昌	38期
山田 芳男	さくら会	前田 光則	18期	吉川 浩正	26期	田名 毅	39期
津波 義信	さくら会	仲里 朝勝	19期	池原 茂一	27期	垣花 康男	40期
宮良 皓	4期	仲地 博	19期	神谷 朝雄	27期	伊良波 朝義	40期
高良 正次	5期	又吉 孝一	20期	本田 富士夫	28期	前村 幸芳	41期
真榮城 晃	5期	小祿 芳子	20期	眞榮田 孝	28期	津野 良信	41期
西平 守雄	6期	與儀 毅	21期	普久原 朝啓	29期	仲井間 剛二	42期
仲里 恒雄	10期	内間 栄行	21期	森田 明	29期	平良 斗星	43期
大田 朝章	11期	石原 悦子	21期	真喜屋 治	30期	安里 幸治	45期
玉城 盛松	11期	玉城 仁	21期	與儀 喜邦	30期	玉城 歩	46期
安仁屋 政禎	12期	伊佐 嘉一郎	22期	金城 正幸	30期	島袋 元	48期
岸本 幸秀	12期	川上 洋子	22期	湧上 民雄	31期	瑞慶覧 長由	49期
石川 晴祥	13期	中今 純	22期	城間 薫	31期	波上 こずみ	50期
勝連 朝昌	13期	長嶺 將邦	23期	石原 昌英	32期	仲地 宗幸	53期
新垣 淑行	14期	大城 信子	23期	座波 嘉弘	33期	外間 元人	53期
鎌田 佐多子	14期	真栄平 史子	23期	比嘉 直人	33期	渡口 剛	55期
福治 貞子	15期	太田 幸子	24期	久部良 和子	33期	中村 圭介	58期
城間 三郎	定5期	座安 英明	24期	宜保 諭	34期	武島 立典	59期
多和田 真好	定5期	山入端 恵子	24期	比嘉 巧	35期	洲鎌 清正	63期
田場 稔	16期	又吉 盛秀	25期	稲嶺 穂	36期	浜川 愛	65期
新城 安勝	16期	山田 親信	25期	新里 史子	38期	比嘉 一斗	66期

伊江島に遊びに行こう！ペンション＆ダイビング



ペンション＆ダイビング
マリンハウス IEアイランド

代表 八巻 英航 (55期)
母 芳江 (29期)
娘 愛波 (在学中)

〒905-0502

沖縄県国頭郡伊江村東江前1947-1

TEL 0980-49-2569

公式HP <http://www.ie-island.com>

メール info@ie-island.com



総会資料

資料2.令和5年度 収支予算並びに事業計画(案)

2023.3.25予算理事会承認資料(急な事情で変更になることもあります)

1. 収入の部		
項 目	予 算 額	備 考
基本財産運用益	19,389,000	
受 取 入 会 金	400,000	新 卒 者 入 会 金
受 取 会 費	4,700,000	
年会費収入	3,500,000	
その他会費収入	1,200,000	交流会等行事会費収入
事 業 収 入	1,350,000	
会館使用料収入	1,200,000	
協賛広告収入	150,000	会報誌への協賛広告
寄 附 金 等	500,000	慰霊祭、奨学金寄附等
雑 収 入	200,000	自販機収入他
合 計	26,539,000	
2. 支出の部		
項 目	予 算 額	備 考
事 業 費	10,561,000	
印刷製本費	1,150,000	会報製作印刷他
慰霊祭費	800,000	
行事費等	1,800,000	総会・交流会等
学校支援費	3,800,000	母校支援
奨学給付金	1,516,000	在校生支援奨学金、進学支度金給付
支払助成金	595,000	県外5支部補助
展示室・文庫経費	900,000	展示室資料修復保存整備等
管 理 費	13,020,000	
人件費	4,000,000	
通信費	2,000,000	会報送料他
会館経費	2,820,000	水道光熱費・修繕整備費等
減価償却費	2,200,000	
その他経費	2,000,000	事務費等
固定資産税等	7,600,000	固定資産税
合 計	31,181,000	
収 支 差 額	-4,642,000	
税引前当期一般財産増減額	-4,642,000	
法人税・住民税及び事業税	600,000	
当期一般財産増減額	-5,242,000	
正味財産期首残高	1,014,992,066	
正味財産期末残高	1,009,750,066	

【事業計画】

1. 母校支援(学校支援、貸与奨学金、給付奨学金)
2. 一中健児之塔慰霊祭の開催 6/23(金)
3. 定時総会・交流会開催 5/20(土)
4. 広報誌の発行(3回)、ホームページの充実
会員相互のネットワーク促進
5. 養秀会館の管理運営、養秀の杜整備、管理
一中学徒隊資料展示室、養秀文庫の管理・運営

資料1.令和4年度 収支決算(見込)並びに事業報告

2023.3.25予算理事会承認資料(決算確定後金額に変更があります)

1. 収入の部		
項 目	予 算 額	決算見込額
基本財産運用益	19,397,000	19,389,114
受 取 入 会 金	400,000	388,000
受 取 会 費	4,550,000	2,854,000
年会費収入	3,500,000	2,350,000
その他会費収入	1,050,000	504,000
事 業 収 入	1,350,000	1,368,300
会館使用料収入	1,200,000	1,218,300
協賛広告収入	150,000	150,000
寄 附 金 等	500,000	1,268,778
雑 収 入	200,000	180,000
合 計	26,397,000	25,448,192
2. 支出の部		
項 目	予 算 額	決算見込額
事 業 費	12,011,000	9,664,988
印刷製本費	1,100,000	1,100,000
慰霊祭費	800,000	335,687
行事費等	1,600,000	868,301
学校支援費	3,800,000	3,800,000
奨学金給与費	2,116,000	1,216,000
支部補助費	595,000	595,000
展示室・文庫経費	2,000,000	1,750,000
管 理 費	12,460,000	12,644,487
人件費	4,400,000	3,950,000
通信費	2,000,000	2,000,000
会館経費	1,960,000	2,759,244
減価償却費	2,300,000	2,291,793
その他経費	1,800,000	1,643,450
固定資産税等	7,100,000	7,249,000
合 計	31,571,000	29,558,475
収 支 差 額	-5,174,000	-4,110,283
税引前当期一般財産増減額	-5,174,000	-4,110,283
法人税・住民税及び事業税	400,000	600,000
税引後当期一般財産増減額	-5,574,000	-4,710,283
正味財産期首残高	1,024,373,462	1,019,702,349
正味財産期末残高	1,019,343,462	1,014,992,066

【事業報告】

1. 定時総会(交流会中止)・一中健児之塔慰霊祭：縮小開催
2. 母校支援(学校支援、奨学金貸与事業・在校生支援・進学支援)
3. 遺書修復・保存事業の報告冊子発行
4. 養秀会館の充実(修繕・整備)
5. 広報誌の発行(3回)、ホームページの充実
6. 養秀ゴルフ大会開催・養秀囲碁大会中止



品質こそ生命

株式会社 沖縄ホーナル

代表取締役社長 嘉数 光広 (30 期)

〒901-2495 沖縄県中頭郡中城村字当間 758

TEL 098-895-3311

FAX 098-895-5385





令和5年度 第78回

一中健児之塔慰霊祭

日時：令和4年6月23日(木) 午前11時受付

場所：一中健児之塔前庭

「一中健児之塔」 慰霊祭の案内

養秀同総会では、毎年6月23日に『一中健児之塔慰霊祭』を挙げています。

去る大戦で犠牲になった300余名の一中健児と職員、御霊を慰霊し恒久平和を祈願しています。また、母校の首里高等学校でも平和教育の一環として位置付けています。現在母校で学ぶ前途有為な若者たちが二度と悲惨な目にあってはならないという平和への誓いを新たにしているのです。

新型コロナウイルス拡大防止の時期には規模の縮小を余儀なくされました。今年は以前のように執り行う予定であります。多くの元学徒・遺族の皆様や同窓会員がご参加くださいますようご案内申し上げます。

生徒代表の誓いの言葉

二〇二二年六月二十三日 沖縄県立首里高等学校

生徒会長 竹田 幹生

現在私達は、新型コロナウイルス感染症という新たな病に翻弄されながらも、友と笑い、学び、時には競い合い、共に未来の希望を持ち、平和な日々を過ごしています。

しかし一方で、テレビや新聞では、ロシアとウクライナの痛々しい戦争を目のあたりにする日々が続いています。今から七十七年前、テレビで見ている戦争と同じような激しい地上戦が、ここ沖縄にもあったことを私たちは知っています。

私は、戦死した当時の中学生のことを学びたく思い、生徒会役員の二人と共に、養秀会館を見学する機会を設けました。そこで手書きの「天皇のために命を捧げて戦います。父上、母上、親孝行もちゃんとできなかったけど、私を育ててくれてありがとうございました。」という文が目にとまりました。これは、当時、鉄血勤皇隊に動員された、現在の私と同年代の中学生の遺書でした。お国のために命を捧げて死んでいくことが美化され、戦争に協力しなければ非国民扱いされるといった、無慈悲な世の風潮がありました。もっと長く生き、学生生活を満喫し、将来の夢を

持ち、実現したかったに違いありません。自分を育ててくれた親に親孝行をしてあげたかったことでしょう。

そのことを口に出すこともできない世の中であつたために生徒たちは事実を知らされず、誤って導かれてしまったのです。生徒を軍に動員させたとき、当時の校長先生は名誉ある入隊だと考えていたそうですが、生徒の中から初の戦死者の報告を受けると、ひどく動揺した様子だったそうです。この話を聞いたとき私は、教育者である教師でさえも、戦争の愚かな実態を知らなかったことに驚きました。事実を知るすべもなく、この軍国主義の思想は、教師・生徒関係なく人間のあたりまえである「命を大切にする」という思考をも奪ってしまったのです。

戦争という醜く、惨めな歴史を二度と忘れてはいけません。戦争の事実を知らない世代が増え、私達が語り継いでいかなければ、同じ過ちを犯してしまう可能性があります。また、沖縄戦の爪痕はまだ残っています。本土復帰五十周年という節目の年でありますが、基地問題など県の課題は残されたままです。

そこで、私達生徒会役員でも「未来の沖縄のために私達が出来ることは何か」ということを話し合いました。その結果、私達は沖縄の抱える課題解決の為に真摯に学び続け、意思表示することが重要だという結論に達しました。戦後いろいろな意味で取り残された沖縄が、強く歩み出すため、私達はよく学び、選挙権という権利を生かすという意見も出ました。また、小中学生の頃から未来の沖縄を考えさせるような絵本やSNSの情報発信をすることが必要だという意見もありました。

平和で明るい沖縄の未来を私達首里高校生から作っていきます。命の尊さと平和への感謝を語り、継いでいくことをここに約束し、誓いの言葉と致します。



同窓会平和部会からのお知らせ



●「一中学徒からのメッセージ」

遺書に託された恒久平和への道
冊子の発行

一九四五年三月末、現在の首里高等学校の前身・県立第一中学校（一中）の生徒（十四歳～十八歳）が一中学徒として動員され、陣地構築・通信・爆薬運搬・傷兵の搬送・斬り込み隊の一員として軍務に従事した。戦況が厳しくなる予想の中、四月初旬、鉄血勤皇隊として学徒動員された県立一中の生徒たちは「戦死」を覚悟したようである。そして、県立一中の学校として一人ひとり家族あて遺書を書かせる事となった。

その遺書を入れるための県立第一中学校の茶封筒が渡され、封筒の裏には、学校名・校長名が印刷。生徒たちは、封筒の表に自分の本籍地、現住所、部隊名、氏名を書いた。したためた遺書と共に頭髮（遺髪）や爪を紙に包んで封筒に入れる事になった。

県立一中に大志を抱いて全県から入学し、文武両道に励んでいた一中学徒は、青春を戦争という不幸の時代に翻弄され、学業半ばに無念にも尊い若い命（二九〇名）を失う事になった。

一中学徒のしたためた遺書は、南部の保栄茂の壕近くの地中へ甕に詰め、埋められた。終戦二年後に地中より掘り出されたが、甕の中は、かなりの湿気を帯び、七〇余年も経つと黴やダニなど劣化が進み、今後の保存が危ぶまれてきた。

近年、この一中学徒隊遺書がますます重要な役割を担い、次世代に残して行くべき戦争遺産であるとの認識の下、養秀同窓会では、二〇一六年度より予算化し、劣化の進む遺書修復事業に取り組み始めた。

遺書修復事業は、実際に作業を進めていく中で、予想以上に劣化が進み、当時の原形をとどめるために、専門家の手作業で慎重に修復作業を進めていかなくてはならず、時間と費用が高み、一般の方々からも寄付を募ることとなった。また、国学創建二百二十年・一中、首里高等学校創立百四十周年記念事業の一環としても取り組むことになった。

このたび、五年間の継続事業を終了し、『一中学徒からのメッセージ』遺書に託された恒久平和への道の冊子を発行することになった。

冊子をご覧になりたい方は、同窓会事務局（〇九八―八八五―六四五〇）までお問い合わせ下さい。

●「元学徒の会」声明を公表

昨今のロシアによるウクライナ侵攻をはじめとした社会状況に危機感を覚え、「元全学徒の会」の共同代表の与座章健氏や幹事の宮城政三郎氏は、元一中学徒として、「沖縄を戦場にすることに断固反対する声明」を今年一月十二日に公表した。お二方は、「元全学徒の会」の主導的立場で高齢にも関わらず沖縄戦を生き残った者の責務として活動を続けている。声明文の内容は「沖縄戦で戦場にかり出された県内二十一校の旧制師範学校・中等学校の男女学徒は、戦争がいかに残酷なのかを身をもって体験した。死の迫る極限状況の中、生き残った元学徒も学友や家族、親しい人を亡くし、心に深い悲しみを負った。全学徒の死者は約二千人。中略」戦争は始まってしまったら手が付けられない。大勢の人の命が奪われ、双方の国に大きな被害をもたらす。平和が一番だ

という沖縄戦の教訓を忘れてはならない。中略」今、日本政府がするべきことは、侵略戦争への反省と教訓を踏まえ、非戦の日本国憲法を前面に、近隣の国々や地域と直接対話をし、外交で平和を築く努力である。戦争を回避する方策をとることである。再び沖縄を戦場にしてはならない。」との声明を公表した。

●沖縄戦関係等圖書の寄贈

昨年十二月に亡くなられた故岡本貞雄先生（広島経済大学名誉教授）蔵書の圖書等資料（一九五三冊）が、同窓会に寄贈された。

岡本先生は、二〇〇七年から大学生と共に沖縄戦跡巡礼を始められ、沖縄戦の実相を丹念に辿るフィールドワークを実施し、学徒の証言等を文章や映像に纏めたDVD付き沖縄戦証言録を発刊する等の活動を続けて来られた。これらの沖縄戦証言録では、一中学徒をはじめ、他校学徒の貴重な証言や映像等が多数含まれている。

岡本先生から寄贈された圖書等は、生徒や若い研究者に供して欲しいと言う先生のご遺志を踏まえ、同窓会では「岡本資料文庫」（仮称）として、一般にも公開していく予定。

●一中学徒遺書お持ちの ご遺族の方へお願い

戦後、地中の甕から取り出した一中学徒遺書の多くは、ご遺族へ引き取られたようです。地中の甕の中で湿気を含み、今後も劣化が進む可能性があります。

ご遺族に引き取られた遺書を同窓会に寄託していただければ、修復をし、資料室で貴重な戦争遺産として後世に残して行けるように手厚く保管・保存いたします。

建設コンサルタント



株式会社

国 建

代表取締役社長 比嘉 盛朋 (24期)

那覇市久茂地1-2-20 OTV国和プラザ TEL 098-862-1106

<http://www.kuniken.co.jp>

今回の平和学習で一番印象に残っているのは、初めて入った資料室についてだ。片側の壁一面に一中生徒の写真がずらっとならんでおり、その全てが沖縄戦で亡くなった人の写真だそう。中には一中時代の写真が残っていないため、小学校時のものと思われるものや、写真がそもそもない人もいた。その全ての学生が、たった一度の戦争で死んでしまったのだ。私は何とも言えない悲しい気持ちになった。彼ら一人ひとりが今の私達と同じように学校生活を送ってきたのに、突然それが奪われるのを想像すると本当に心が痛む。また、資料室の方は「一中生徒だけでなく、戦争で亡くなった人、全てにそれぞれのエピソードがある。戦争を数字だけでとらえてほしくない」と語っていた。本当にその通りだと思った。戦死者数だけでは見ることのできない戦争の傷がたくさんある。戦争体験者が減少している今、本当に後世に伝えなければならぬのはそういったことだと思う。

私は今回の平和学習で「戦争で多くの人が亡くなった」というだけではなく、「戦争によって被害者一人ひとりの心にどのような傷が残ったのか。」という新しい視点を持つことが

できた。今後二度と戦争が起こらないようにするためにも、私たち全員がこの視点を持つて考え、周りに発信していくことがとても重要だと思う。また、今起こっているウクライナ戦争においても死者数だけでなく、被害者たちの心の傷に着目して日々のニュース等を観ることで、私たち一人ひとりが事の重大さを知ることができると思った。



インドア
グリーン

造園・
土木工事

グリーン
メンテナンス

フラワー
ショップ

SDGs おきなわ
パートナー

株式会社 桃原農園
Creative Green

代表取締役社長 尚 努

■本社 沖縄県那覇市西 2-25-6
Tel 098-866-1086

■南部支社 沖縄県糸満市阿波根 754
Tel 098-994-7384

■フラワーショップ 沖縄県那覇市安里 2-1-1
Tel 098-863-1880

Tobaru
FLOWER

もし、将来の「相続」に不安をお持ちなら…

- 財産をスムーズに引き継がせたい。
- 子どもがいないため、甥に財産を渡したい。
- 事前に出来ることを知りたい。

——— 司法書士、不動産鑑定士と連携し対応致します。 ———

城間公認会計士事務所

公認会計士・税理士 城間 貞(35期)

住所: 那覇市泊1-8-13 グランシャトレ崇元寺102 電話: 098-863-7527 FAX: 098-863-7537

同窓生の紹介

『チームプレーの楽しさを知る』

波上 こそみさん(50期)



波上 こそみさん
(50期)

株式会社JTBワールド、一般財団法人
沖縄観光コンベンションビューローを経て、2016年に、組織コンサルタント「株式
会社Cosmic Consulting」設立。
組織開発や働き方改革や人材育成、
人材定着など、多様な人材が活躍でき
る組織づくりを専門とし、コンサルティ
ングや研修を行う。

私が首里高校に入学したのは、家の目の前に首里高校の裏門があり小さいときから首里高生を見て育ったのもありますが、父親も母親も兄も親戚もみんな首里高校卒業、私も首里高校に行くんだらうなと思って自然と首里高校に入学していました。

高校時代の印象に残っている思い出としてはバスケットボール部での思い出は特に印象に残っています。みんなで同じ目標に向かって進むところは部活の醍醐味でした。当時の女子バスケットは男子バスケットと同じメニューをこなしていたとしてもハードでした。

学生時代は英語が得意でした。当時から英語を活かせる仕事してみたいなとは思っていました。卒業後は東京の大学に進学して経営学を学び、在学中語学をしっかりと学びたいとオーストラリアへ。一年間の留学中専門学校で観光学を勉強しました。その時に沖縄の首里という観光地に実家があったことが原体験だと思います。留学中いろんなことを学んだ中で、日本とは違う一人ひとりを尊重する生き方、働き方などお互いがお互いを尊重しあえる社会というのはこんなことな

だなと感じることが出来ました。

大学卒業後は留学中に学んだ沢山の事を活かせると思い旅行会社に就職しました。東京の就職は厳しい面も多く感じられました。が今思うと多くの事を経験し鍛えられたなと思います。就職後1、2年経ったころアメリカの同時多発テロが旅行業界はものすごく大変でした。世界のどこかで大きな災害や事故が起こることで影響を受ける業界だなど感じた頃、沖縄に帰りたいなという気持ちも沸いてきて沖縄に帰ることを決めました。

沖縄に帰ってから観光業に携わる仕事を自然としていました。特に観光客を沖縄に誘致する事業を行っていて海外で沖縄のセールスをしたり旅行代理店と絡に商品を考えたり、マスコミを呼んで沖縄の紹介をしたりと外に向けてのPRなどを行っていました。いち民間では出来ないような仕事を経験することが出来たのですごく貴重な経験となりました。

無我夢中で働いていたさなか父親の介護をきっかけに働き方に疑問が出てきました。仕事と介護の両立を考えると会社にも貢献したいし、父親の看病もしたい、子育ても頑張りたい。子どもの大切な時期を一緒に過ごしたいなどという気持ちから悩み悩んで現在の会社を立ち上げました。こういった制約のある方が今後増えていくのではないか、こういう人たちが活躍できる柔軟な組織作りが必要になってくるし、そういう取り組みのできる組織が増えて欲しいなという思いで今の仕事に取り組んでいます。起業してからは子

どもの事、実家の事など寄り添えるようになりました。

企業の組織作りのお手伝いが私のお仕事です。

企業組織の中の課題を一緒に見つけこの会社に向けた組織作りなどのお手伝いをしています。組織が自分たちらしくなる方向性やチームワークを強化してサポートするお仕事を行っています。実際組織の中に入って外部支援者だからこそ出来るような提案をしています。時間はかかりますが組織を見直すことで退職者が減ったり、実績が上がったりと成果が出ています。企業組織に入ることと大変なこともあります。成果が目に見えて出ると喜びや嬉しさにつながります。

学生時代の部活動でチームプレーの楽しさを知り、個人プレーよりもチームプレーの方が好きです。みんなをサポートして力を発揮できることを今も実践していると思います。首里高校出身ですという、お客さんも首里高校出身の方も多く距離が近くなり、懐かしい話で盛り上がることも多いです。首里高校出身で良かったなとすごく感じます。

沖縄は観光地としていろんな方々にいい所です。ねと言われますが、将来的には沖縄で仕事するとみんなが活き活き出来る印象を与えられるようにこれからも務めていきたいと思っています。



バスケット顧問 平岡先生と



今も集まる女子バスケット部

組織づくりは
Cosmic Consultingにお任せください!



Cosmic Consulting
(株)コズミック コンサルティング

Cosmic Consulting 代表
組織コンサルタント

波上 こそみ



〒903-0804
沖縄県那覇市首里石嶺町 3-213-1
☎098-960-9627 (平日10:00~17:00)

Mail: cosmicconsulting01@gmail.com
H P: http://kozumi-naminoue.com

同窓生の紹介

『今だから感じる歴史の重み』

那覇市長 知念覚さん(37期)



知念 覚さん
(37期)

養秀同窓会から原稿執筆の依頼があり、41年前の記憶を思い返してみるために、久しぶりに母校を訪ねてみました。赤瓦の新しい校舎は城下町首里の街並みを形成する建物として、また伝統ある学び舎に相応しい佇まいです。私が在籍していた頃もちょうど、2世代前の校舎が取り壊され、新校舎を建設する真只中でした。ロマンの森や時計台がなくなっていく光景を少し寂しい思いで見えていた半面、新校舎が建設されていく過程をみながら、新しい場所への期待感に胸を躍らせた記憶があります。その新校舎も旧校舎となり取り壊されていく様に41年の歳月の流れを痛感させられました。

当時の楽しい思い出は枚挙にいとまがありません。しかし何故か

最初に蘇ってくるのは昼食の楽しみです。あの頃は琉球大学が西原キャンパスに移転する前で、昼食は琉球大学の学生生協で食べるのが常でした。そのカツカレーは絶品で、私の人生においてこれを超えるカツカレーに出会ったことはありません。その思い出の場所も今や首里城になっているのですから、ここでも時間の経過を感じます。

高校時代に聴いた曲に「ラジオスターの悲劇」があります。「video killed the radio star」という歌詞、ビデオが世代を変えたといわれた時から41年、我が学友たちはまさに厳しい社会の変化に臨機応変に対応しながら生きてきて、今も頑張っているのだと思うと感慨深いものがあります。

私の在学中に首里高校は創立100周年を迎え、みんなで盛大にお祝いをしました。その時は100年の歴史の重みをそれほど意識していなかった様に思います。しかし、一昨年那覇市が市制施行100周年を迎え、その歴史を改

めて振り返った時、携わった多くの先達の思いを感じるこの重要性を再認識しました。我が母校はそれを遥かに凌ぐ歴史を積み重ね、多くの人材を輩出しております。その多様な人材と首里高校という誇り高き存在が、今の私の心の支えとなっていることに感謝しています。

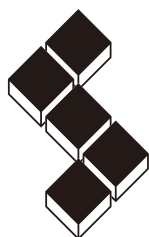


令和4年度那覇市青少年特別賞表彰式
首里高校 なぎなた部



ピンクドット沖縄2022の
開催挨拶

商業施設／医療施設企画開発



Marketing
Development
Plan
Design
Construction.

一級建築士事務所

有限会社 セゾン社

代表取締役会長 大城 清 (22期) 代表取締役社長 瑞慶覧 俊也

〒901-1111 沖縄県南風原町字兼城586-8 TEL 098-889-6002 FAX 098-889-6017

養秀育英奨学金

貸与

創立130周年記念事業の一環として、首里高校生の大学進学を支援するため、平成22年に養秀育英奨学金制度(貸与型)を創設しました。(県外大学3名(月額5万円)、県内大学2名(月額3万円)を貸与卒業後、1年間の猶予期間を設け、その後8年間で返済。)

給付

創立140周年記念事業の一環で、新たに、難関大学及び医学・歯学・薬学に進学する生徒対象の入学支度金奨学金(給付型)制度を創設しました。(難関大学並びに医学部、歯学部への進学を支援。入学支度金20万円を給付。)

給付

このほかに、経済的理由による就学困難な在校生への在校生支援補助金や海外留学する生徒たちへの補助金も取り組んでいます。(経済的理由による就学困難な在校生に対し、各学年2名程度、月額3,000円を1年間給付。)

母校支援

- 進路指導補助費180万円
- 部活動補助費150万円
- 首里高校・那覇高校スポーツ交流費20万円
- 学校環境整備費30万円

Q 年会費1,000円の使い道は?

A 首里高校の学校支援金として3,800,000円が使われています。

Q 同窓会は金持ち?と聞くのですが……

A 地代収入が19,400,000円弱あります。固定資産税7,250,000円程、慰霊祭事業、一中学徒隊資料展示室の運営、総会交流会費用、広報誌発行、会館維持管理費、事務局経費等に使われています。

会館の賃貸収入、寄付金収入等は会館維持、育英奨学金、平和学習事業等に使われています。現在、収入の大部分を一中・首里高校の先輩方の残して下さった土地・建物からの収入に依存していますが、これらの資産を後輩たちに残していくためには、先ずは2万人も上る同窓生の方々に会費納入をお願い致します。詳細は4頁の総会資料をご覧ください。



「千人の一步」

板井優弁護士(23期卒 旧姓 具志堅優)の追悼集が発刊されました。2020年2月に病気の為亡くなりました。彼の業績・生い立ちを偲んだ追悼集です。

多くの関係者が彼の業績等(水俣病の裁判他多くの人権にかかわる弁護活動)について書かれています。関心のある方は是非一読ください。

(購入については同窓会事務局に問い合わせください)



ウィンドウサイン・カッティングシート・横断幕・マ
グネットシート・大判ポスター・ステ
ンシル・サイン・Tシャツ・車面サイン・車
間フィルム

47期(田仲藤子)・49期(瑞慶覧長由)・50期(田仲美紀)

看板印刷

okideco.net

098-996-3610
fax098-996-3620

株式会社メディアプレス
〒902-0066 沖縄県那覇市長田1-7-6

真和志小学校
寄宮 十字路 ココ★裏P有 ▼沖大

medipre_okinawa
公式LINE

識名トンネル

SHURI DINING EXPERIENCE

ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城
那覇市首里山川町1-132-1 レストラン予約 ☎098-886-5477
www.doubletreeshuri.jp (9:30 ~ 17:00)

♡ おしゃべりMUSICオフィスの学校芸術鑑賞会 ♡

“うちなーぐち”で音楽鑑賞会

“うちなーぐち”で演劇鑑賞会

うちなーぐち演劇、琉球伝統芸能、西欧クラシック音楽と
彩り輝く公演をお届けいたします、
どうぞお楽しみください。

★特定非営利活動団体

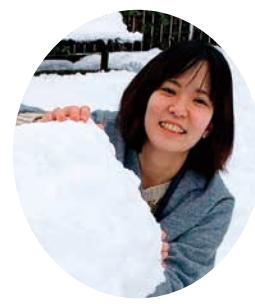
♪ おしゃべりMUSICオフィス ♪

代表:新垣佳世子(23期)
那覇市首里大中町1-52

事務所 ☎080-6126-2521



奨学生便り



第70期卒業生
上原 ゆりか

養秀同窓会の皆様、はじめまして。首里高校第70期卒業生の上原ゆりかです。この度「奨学生便り」執筆のお話をいただき、卒業から何年が経つものかと数えたところ8年もの月日が流れていたことに非常に驚いております。今では、首里高校の前を通ってもあの頃とは違う校舎の様子に寂しくなることもありすが、立派に建て替わった校舎をみると何だか嬉しい気持ちにもなります。ひび割れて今にも落ちてしまいそうなベランダ……懐かしいです。

私は高校卒業後、理学療法士になるため広島県にある大学へと進学しました。学費や生活費が多かる中、養秀育英奨学金を利用していただいたおかげで安心して大学生活を過ごすことができました。

そして、現在は福岡県にて理学療法士として働いています。小学生の頃から憧れていたこの仕事は思っていた何倍も大

変ですが、寝たきりだった方が車椅子に乗れるようになったり、麻痺のある方が歩けるようになったり、その度に嬉しさと達成感を感じています。また、偶然にも首里高校の大先輩のリハビリを担当させていただく機会があり、代は全く違っていました。県外にいても、年代が違っても、首里高校の卒業生というだけで親しみを感じることで、首里高校の繋がりを強く感じた機会でした。

大好きな沖縄を離れ県外で暮らすことは、寂しい気持ちも不安もありましたが、今まで多くの方に支えられて元気に過ごすことができています。また、現役の首里高生や卒業生の活躍を目にすることが多くとても励みになっています。私自身も誰かの励みになるように、そして今まで支えて下さった方へ成長した姿を見せることができるように、今後も邁進していきたくと思っています。



医療法人 **森の会** **首里城下町クリニック** 第一
第二

医師
田名 毅
(39期生)
比嘉 啓
(37期生)

第一クリニック(外来)	〒902-0062 那覇市松川3丁目18番地30号 TEL098-885-5000 FAX098-885-5007
診療科目	腎臓病・高血圧症・リウマチ・膠原病・糖尿病・循環器疾患・その他内科一般
第二クリニック(透析)	〒902-0071 那覇市繫多川3丁目5番18-4号 TEL098-833-1001 FAX098-833-1006
診療科目	血液透析(外来)
ホームページURL	http://www.shuri-jc.jp

ミツキー歯科

36期 西平三喜男
(吹奏楽部OB)



なかぐすく事務所

仲真 初美 (23期)
旧姓：稲福



事務所 〒901-2405
沖縄県中頭郡中城村字屋宜858
TEL 098-988-9158
FAX 098-988-9159

「海邦養秀」「震天動地」次代を拓く逞しい人材の育成を目指して



沖縄県立首里高等学校
校長 津野 良信

この度の人事異動で、金城正樹前校長の後任として首里高校校長を拝命致しました津野良信と申します。私自身も本校の卒業生(四十一期)であるとともに、平成27年度・28年度は教頭として勤務し、校舎改築に関わるとともに養秀同窓会の副会長として学ばせていただきました。今回、県下随一の伝統校である母校の校長として働かせていただくことになり、大きな感謝・感激とともに生徒・保護者・地域・同窓会に対する責任の重さを痛感している毎日です。

さて、現在の学校の様子は、学校規模が30学級(普通科27学級・染織デザイン科3学級)で生徒数は1,200名弱となっています。コロナ禍の中で活動制限もありましたが、生徒は活気があり勉学・生徒会活動・部活動等に積極的に取り組み「文武両道」を実践することで様々な分野で輝かしい実績を収めています。

令和4年度は、全国高等学校総合体育

大会における「なぎなた競技(女子)」において、団体優勝、個人5位、演技3位をはじめ、女子バレーボール部が全国大会に出場、全国高等学校総合文化祭にも軽音楽部門、将棋部門、放送部門、書道部門、小倉百人一首かるた競技部門、文芸部門、美術工芸部門、合同オーケストラ部門に出場するなど多数の県内大会・九州大会・全国大会での上位入賞がありました。

また、今春卒業した第78期生の主な進路実績としては、国公立大学に琉球大学91名を含め県内118名、筑波大学、東京学芸大学、千葉大学、広島大学など県外37名、計155名が合格しています。これは現行のクラス数になって過去最高の実績です。また私立大学は県内110名、早稲田大学、関関同立など県外129名、計239名が合格しました。

これからも建学の精神「海邦養秀」の継承と本校の精神文化「震天動地」のもと文武両道に徹し、次代を拓く、知性と品性を備えた逞しい人材の育成に努めて参ります。

最後になりましたが、養秀同窓会には毎年物心両面にわたり多大なるご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

大田・田中法律事務所

弁護士 大田 朝章 (11期) 弁護士 田中 毅
弁護士 津嘉山 陽 弁護士 宮里 陽平 (59期)

〒900-0015 那覇市久茂地3-22-1 日高ビル3-B
TEL (098) 867-3259 FAX (098) 867-3294

ZUISEN AGED 10 YEARS
瑞泉 10 Years
大人のための上質な時間
瑞泉酒造株式会社 沖縄県那覇市首里崎山町1-35
http://www.zuisen.co.jp
未成年者の飲酒ならびに飲酒運転は法律で禁じられています。
お酒は楽しく適量に。

ZaBaM 座安土地建物

代表者 座安 英明 (24期)

〒902-0076 那覇市与儀208番地の3 TEL.098(834)3434 FAX.098(834)3737
携帯090-3795-9532 e-mail zabam@waltz.ocn.ne.jp

無 限 有 無

税務相談・税務申告・税務代理 外間喜明税理士事務所

税理士 外間 喜明 (24期)

事務所 〒901-2203
宜野湾市野嵩3-4-14 (武島ビル102号)
TEL: 098-893-5300
FAX: 098-893-5301
E-mail: hokama-kimei@tkcnf.or.jp

令和4年度生徒実績



令和4年(2022年)

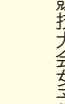
- 1月13日 旧校舍解体工事終了、埋蔵文化財発掘調査開始(旧普通教室棟)
- 1月25日 第62回よめおり展 那覇市民ギャラリー(1月30日)
- 3月1日 第77回卒業式(染織デザイン科38名 普通科354名 計392名)
- 4月7日 第80回入学式(染織デザイン科40名 普通科361名 計401名)
- 4月18日 平安杯第67回全九州バレーボール総合選手権大会(高校の部)県予選会女子優勝 男子準優勝
- 5月14日 第67回全九州バレーボール総合選手権大会出場 男子第46回県高等学校文化連盟将棋夏季大会 男子個人戦優勝(1年 松島琉輝)
- 5月15日 軽音楽部ヒカリバンド 県コンテスト優勝
- 5月21日 (高校総体)陸上競技南九州大会派遣 400M(3年 瀬底治幹) 100M200M(3年 竹田幹生)
- 5月25日 硬式テニス部男子団体2位 個人ダブルス3位 シングルス6位
- 5月27日 第140代前期生徒会長(3年 竹田幹生)
- 6月1日 「2022年度情報通信の安心安全な利用のための標語」協議会長賞 生徒部門 黒い影フィルタリングでディスプレイス(2年 津波古港)
- 6月5日 なぎなた競技女子団体優勝 個人優勝(2年 泉水ほのか) 2位(1年 米野川美羽)
- 6月10日 第32回生徒の平和メッセージ 作文部門 優秀賞(2年 外間凛)「あの話」
- 6月11日 優良賞(1年 平民優美)「こわまへら」
- 6月16日 全九州高等学校体育大会飛込競技(1年 津覇すみれ) 100M200M(3年 竹田幹生)
- 6月17日 同大会陸上競技400M(3年 瀬底治幹)
- 同大会出場バレーボール部男女



- 同大会出場 テニス競技大会男子 個人(3年 宮城洗弥 佐久間叶和) 団体
- 6月18日 同大会出場 ホッケー競技
- 6月19日 同大会 なぎなた競技女子団体優勝 個人準優勝(2年 平安名はな 泉水ほのか)
- 7月2日 同大会出場 剣道競技(3年 金城夢乃 那覇領加菜)
- 7月7日 第69回NHK杯全国高校放送コンテスト準々決勝 朗読(2年 大城保乃香)
- 7月16日 テレビドキュメント(3年 大嶺亮真 比嘉彩乃 長濱涼華)
- 7月17日 全九州高等学校体育大会出場 水泳競技(2年 常銘温)
- 7月17日 飛込競技(1年 津覇すみれ)
- 7月28日 第38回那覇南部地区高等学校バレーボール1年生大会 女子優勝
- 8月28日 全国高等学校総合体育大会 女子バレーボール競技大会出場
- 8月31日 第46回全国高等学校総合文化祭出場 軽音楽部門 将棋部門(1年 松島琉輝) 放送部門(2年 大城保乃香 合同オケストラ部門(3年 屋嘉比柴温) 書道部門(3年 大城佳穂) 小倉百人一首かるた競技部門(3年 仲間稀史) 文芸部門(2年 菅野善雄) 美術工芸部門(3年 根路銘美月 宮平鈴音)
- 8月29日 全国高校生アマチュアバンド選手権 TEENS ROCK 2022 準グランプリ 軽音楽部 ヒカリバンド
- 8月13日 全国高等学校総合体育大会 なぎなた競技団体優勝 演技3位 個人5位(2年 泉水ほのか)
- 8月14日 第28回沖縄県高等学校1年生バレーボール大会 女子優勝 男子2位
- 8月21日 国民体育大会九州ブロック大会秋季大会 なぎなた競技(2年 城間ころろ 平安名はな 泉水ほのか)
- 8月22日 第32回沖縄県高等学校野外スケッチ大会優秀賞(1年 屋部夢琳)
- 9月13日 第77回国民体育大会栃木 飛込競技(1年 津覇すみれ)
- 10月2日 同大会 なぎなた競技 少年女子演技優勝(2年 泉水ほのか 平安名はな)



- 10月3日 第84回全九州高等学校新人水泳競技大会(2年 常銘温 1年 西原昂志)
- 10月3日 県新人大会3道競技男子団体優勝(3度目23年ぶり) 女子個人優勝(2年 吉澤千優)
- 10月7日 学生かりゆしデザインコンテスト2022 グランプリ(2年 船道愛音)
- 10月21日 審査員特別賞(3年 富永心海) 銀賞(2年 宮城紗夜) 令和4年度「税」に関する高校生の作文 沖縄国税事務所長賞(1年 菊川乙音)
- 10月29日 沖縄県教育賞(1年 武村玲菜)
- 10月29日 北那覇税務署長賞(1年 島袋智輝)
- 10月30日 第30回九州高等学校3道新人選手権佐賀大会 男子団体女子個人(2年 吉澤千優)
- 10月30日 沖縄県新人大会 なぎなた競技 団体優勝(2年 ぶり) 個人優勝(2年 城間ころろ)
- 11月1日 演技優勝(2年 平安名はな 泉水ほのか)
- 11月1日 第7回世界のウチナニョ大会「開会式」出席(3年 上岡早久来 1年 喜納かなん 久手堅世奈)
- 11月3日 同大会「県人会長ウチナー民間大使会議」出席(1年 喜納かなん)
- 11月3日 第34回沖縄県高等学校書道展 高文連会長賞(2年 安座間心咲)
- 11月5日 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦 女子優勝 男子準優勝
- 11月5日 全国高校生花いけバトル沖縄大会2022優勝(1年 福山遙深 水谷仁胡)
- 11月19日 全九州高等学校選抜ホッケー大会(熊本)参加
- 11月21日 沖縄県飲酒運転根絶ラジオCM作品 優秀作品(1年 宮平朋佳)
- 11月21日 復興庁出前授業「高校生の福島視察」プログラム派遣 教諭 長門貴子(2年 國古佑輔 狸塚瑚子)
- 12月1日 第140代後期生徒会長(2年 仲宗根璃子)
- 12月9日 第6回全九州高等学校総合文化祭佐賀大会 文芸部門(2年 上運大亜緒 菅野善雄 崎浜彩菜)
- 12月10日 放送部門(2年 大城保乃香 1年 久手堅世奈 友寄優歌)
- 12月10日 第3回沖縄県高等学校「T」選手権新人大会 筆記部門普通種目 準優勝
- 12月17日 第67回沖縄県高等学校新人バレーボール競技大会 女子優勝 男子準優勝
- 12月23日 第81回入学式(染織デザイン科37名 普通科360名 計397名)



令和5年(2023年)

- 1月4日 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会 出場女子
- 1月16日 第61回全沖縄児童生徒書き初め展 最優秀賞(2年 岸本望叶 仲村凜 1年 新里夢美)
- 1月19日 第59回全沖縄青少年読書感想文コンクール 感想文優秀賞(2年 呉屋李那)
- 1月23日 優良賞(1年 當間麻結 安仁屋すず葉) 感想文自由読書優良賞(3年 知花優奈)
- 1月23日 第71回全沖縄高等学校冬季バレーボール選手権大会 男子優勝 女子準優勝
- 1月27日 「飲酒運転根絶ラジオCM作成」感謝状(1年 宮平朋佳)
- 1月28日 第6回八代カップ高校選抜バドミントン大会 県選抜(2年 赤嶺希力輝)
- 2月7日 令和4年度沖縄県高等学校文化連盟活動賞 文芸図書(2年 菅野善雄)
- 2月8日 第33回全九州選抜高等学校バレーボール大会 男女出場
- 2月15日 那覇警察署水難事故防止ボスター優秀賞(2年 宮城楓菜)
- 2月24日 第32回沖縄県高等学校文芸誌コンクール 優秀賞 文芸部審査員特別賞(2年 仲里実望)
- 3月1日 第78回卒業式(染織デザイン科35名 普通科353名 計388名)
- 3月19日 第47回沖縄県高等学校春季ハンドボール選手権大会 女子3位
- 3月25日 第18回全国高等学校 なぎなた選抜大会(城間ころろ 泉水ほのか 富川亜紀 平安名はな 大木ろまん 安座間心咲 米野川美羽)
- 3月31日 金城正樹校長 行政へ異動、野原格教頭 行政へ異動、平良吉一事務長 定年退職
- 4月1日 津野良信校長 豊見城高校より転任、大城寿賀子教頭 那覇高校より転任、波平誠事務長 名護高校より転任
- 4月7日 第81回入学式(染織デザイン科37名 普通科360名 計397名)



支部だより

先輩会員・若い会員との交流を通してますます同窓会の絆が広がっている支部です。若い会員がふえる努力もしています。各支部ともコロナ禍で気軽に集まれる状況ではありませんが、情報発信に工夫をしながら支部会運営に努力しております。

昨年度の支部の状況をお知らせします。

東京

東京支部は6月11日(日)に支部総会懇親会をアルカディア市ヶ谷で開催します。

幸いコロナウイルス感染が減少傾向にあり、従来の立食形式の会食に戻すことも考慮しています。昨年度は3年連続の中止はなんとしても避けたいと、厳しい状況で開催しましたが、厳格な感染防止対策のもとで盛り上げるのはやはり無理がありました。

今回は飛び入り余興、校歌斉唱、集合写真撮影等、先回の経験を踏まえて取り入れ、大いに盛り上げたいと思っています。総会懇親会が中止となった年度の卒業生(76期77期)も新東京支部会員として紹介します。案内状を届けますのでぜひ出席して下さい。



東京支部長:吉田 英雄(14期) 【電話】03-3388-3096

福岡

世界中さまざまな国で気候変動等大変な時代となりました。福岡支部では総会を令和4年11月12日博多駅前の日航ホテルで開催いたしました。博多在住23名の方に同窓会ご案内葉書を送りました。

新型コロナ禍のこともあり10名のご参加頂きました。会計報告後、懇親会で会員様の近況や健康管理のお話で楽しいひと時を過ごしました。



本部から送られてきた「貴書に託された平和への道」「一中学徒からのメッセージ」修学途中、鉄血勤皇隊として戦争に出兵された当時の苦しみを遺書に書き綴った父母への感謝の言葉を胸のつまる思いで拝読いたしました。

出版にご尽力頂いた事務局の皆様「ありがとうございました」

コロナが終息したら別府か長崎へ家族同伴で旅行の企画を考えています。会員の皆様が健やかに過ごされます様お祈り申し上げます。

福岡支部長:安室 米蔵(16期) 【電話】090-8352-2508

関西

伝統ある首里高校で学んだことを誇りに思うと同時に、母校の益々の発展を願い、同窓生の親睦を図る目的で、関西支部では、年2回(支部総会と「秋の味覚と行楽の集い」)集まっております。

ところが、猖獗を極めた新型コロナウイルス感染症のため、3年間全ての行事の中止を余儀なくされ、私も役員は忸怩たる思いです。

名簿上では関西には少なくとも200名の会員がおるはずですが、あらゆる手段を用いて、埋もれた会員を掘り起こし、支部の更なる活性化を目指します。

本年6月10日(土)に與儀毅同窓会長と首里高校長先生にお越しいただき支部総会を予定します。

関西支部長:鎮西 忠信(15期) 【電話】078-708-7236

事務局長:小渡 照生(20期) 【電話】事務局(小渡)072-964-7237

熊本

今まで熊本ではコロナ禍の影響でなかなか同窓会を開催する事が出来ない状況でしたが、昨年10月30日に、熊本県菊池市において、「菊池で楽しむ会」を開催する事が出来ました。

この会は、前支部長儀間俊彦(東海大学教授現任湘南キャンパス)の主催で、同窓会から4人が参加しました。

「命の記憶を託されて」～水俣～胎児との約束と題して、板井八重子先生(前々支部長故板井優弁護士との奥様)のセミナーがありました。

若き女医、母として、水俣で汚染された水俣で生まれてくるはずの胎児とその母親の声なき声を世界に発信した歩みを語られました。

水俣病は、胎児性水俣病については良く知れていますが、それ以上に生まれることが出来なかった子供たちの存在が数多くあることを知り衝撃を受けました。

故板井優先生が弁護士として水俣病訴訟の中心として働き、医師として板井八重子先生が水俣病の患者の癒しに奮闘した夫婦の歩みは、同窓会として誇りです。

近年、熊本震災、人吉球磨地方の大水害を経験した熊本ですが、復興に向けて進んでいます。アフターコロナ元年、多くの同窓生が集える場を作り、熊本から発信して行きます。

熊本は熱い、よろしくお願いします。



熊本支部長:我那覇 生純(39期)

【電話】090-3010-9803 ganaha@kizuna-mc.com

鹿児島

鹿児島支部でも、コロナ禍のためなかなか一堂に会するがむつかしい状況です。そのため、最近の写真がございませんので今回も文章のみです。

宇根支部長からも報告があったように、10年ほど前から鹿児島大学理学部物理学教授をされておられる、小山佳一さんが入会されましたが、近くにいて知らなかったものです。本部からのお知らせを頂いて首里高校卒業生の進学者には、ぜひともお会いしてなにかの支えになろうと思います。

昨年も、コロナの問題と個人情報保護の観点から、こちらから如何ようにアプローチしたものか迷っていましたが、今年からはどうか工夫してお会いしたいと思っております。

伝統ある養秀同窓会の本土最隣県の支部として存在意義を発揮できるように考えております。

今後ともよろしくお願いいたします。

鹿児島支部長:宇根 文穂(23期) (090-3607-5933)

【電話】事務局(安江 弘・28期) 090-7158-5418 会員数7名

KOUSEKÜ

沖縄高速印刷株式会社

<http://www.kohsoku.co.jp>

〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城577
TEL.098-889-5513 FAX.098-889-5527

持つ厳選酒

甘味とまろやかさを

熟成した古酒ならではの

瑞穂

三年古酒

Aged 3 years

Mizuho Gold

琉球泡盛沖縄限定



創業嘉永元年~1848~
瑞穂酒造株式会社

沖縄県那覇市首里末吉町 4-5-16
TEL: 098-885-0121

※お酒は20歳になってから ※お酒は適量を

養秀同窓会館のご紹介 みんなで行ってみよう！



一中健児之塔前広場



篠原坂(遊歩道)

一中健児之塔

首里高校の前身である県立沖縄一中の寮跡地に、百周年記念事業で養秀会館は建てられました。そこには一中健児之塔と戦没した教職員や生徒の名前を刻んだ刻銘碑があります。その後方の山斜面には、一中鉄血勤皇隊壕跡が修復され遊歩道(篠原坂)が設置されました。一中健児之塔では、毎年6月に慰霊祭が執り行われております。



2Fホール

ミニ会議室



一中学徒隊資料展示室

2階

首里高校に入学すると授業の一環として「平和学習」があり、必ず「一中学徒資料展示室」を見学します。そこには、「鉄血勤皇隊沖縄一中隊」の資料や遺影が展示されています。その他に、「事務局」、「2Fホール」、「ミニ会議室」があり、研修会など様々な用途で活用されています。



畳間



養秀文庫



調理室



1階

1階の主な施設としては、部活の合宿でも利用されている「畳間」、沖縄学の父・伊波普猷氏や同窓会員の著書・各期アルバムなど約4,000冊を所蔵する「養秀文庫」があります。また、正面玄関から入ってすぐのロビーは憩いの場として利用されています。その他、合宿などに使用する「調理室」「シャワー室」もあります。

第17回 養秀同会ゴルフコンペ大会のお知らせ

令和5年9月19日(火)沖縄カントリーゴルフクラブで開催されます。大会の目的は会員相互の親睦を図るとともにその収益は養秀育英奨学金に寄付されます。

昨年度の大会は令和4年9月12日(月)に沖縄カントリーゴルフクラブに行なわれ、106名の参加がありました。会費収入、寄付金収入から必要経費を差し引き428,778円の収益となりました。

今年も多数のご参加くださいますようお願い致し、ご案内申し上げます。(なお、詳細は同窓会事務局に問い合わせください)

寄付者紹介

【修復事業】

奥村 敏郎様
宮里 祐光様
宮城 政三様
太田 幸子様
砂川 玄龍様
喜納 成子様
小澤 宏海様
加畑 二三子様
新元 貞子様
根保 清善様
アラカキ ギャリー様
渡慶 次侑様
鎌田 佐多子様
篠田 恵様

【奨学金・その他】

當眞 信子様
普天間 初子様
山田 親信様
又吉 孝一様
新垣 貞弘様
第16回ゴルフ大会収益金
鎌田 佐多子様
令和元年度過払年会費
の寄付金振替6件
玉城 盛松様
石原 舞子様

たくさんのご寄付
ありがとうございました

露満の森

高良 英治 47期生(1992年卒)



1966年(1980年に学生時代を過ごされた方々は「露満の森」の思い出がいくつかあるかもしれません。

筆者が在籍したころは体育館と教室棟の間に挟まれた細長い「二代目 露満の森」でしたが、夏の午前中はセミの鳴き声がけたたましく、しかし囲まれた緑の中を、敷き詰められた砂利の音を立てながら歩くのが心地よかった記憶があります。

今回は「初代 露満の森」を造った22期生(1967年卒)の中今純先輩にお話を伺いました。

露満の森は1966年、ロの字形に配置されたコンクリート校舎の真中に造られました。以前まで瓦ぶき木造校舎が2棟あった場所ですが、西側にコンクリートの図書館が建てられたため取り壊され、およそ1500平方メートル(約38m四方)の殺風景な場所になったそうです。バレーやテニスコートにするには手狭だったことから、思案の末「北部の緑を学園に」というスローガンのもと、染色家の末吉安久先生を中心に5名の先生方が設計し、国語の平山良明先生が出身地の今帰仁村呉我山の区長さんと話をつけて、中今先輩をはじめとする生徒約20名で雑木約200本を2日ばかりで掘り

起こし首里まで運んだそうです。

当初作業は生徒の自主的な参加に任せていたようですが、生徒会から申し出があり、当時在籍していた21期、22期、23期生が全校生徒で盛土や植え込みを手伝いました。そのため作業した先輩方は「私たちの露満の森」という意識が強かったそうです。

23期生の長嶺将邦先輩によると、「何もなかった場所に土を盛って木を植えて、10年もしたら凄く覆い茂っていたよ」と懐かしんでいました。

25期生の山田親信先輩は「よく昼休みに寝転がった場所だった。水道タンクを演台にして討論会などもしていた」と思い出を語ってくれました。

その露満の森も1980年3月、創立100周年の校舎移転で運動場整地の為、約14年の歴史に幕を下ろしました。

新校舎と体育館の間にあった「二代目 露満の森」も、校舎改築のため無くなり、今では少し控えめな「三代目 露満の森」があります。

弁論日本一、春高バレー出場、なぎなた日本一の碑など今でも熱いロマンを抱きながら、これからも首里高生の心のオアシスとなることを願っています。



【年会費納入のお願い】

同窓会の年会費は1,000円です。納入にご協力お願いします。(終身会費は3万円です)

養秀同窓会は、すべての同窓生の皆様からお納めいただく年会費などで運営されています。年会費は同窓会の運営や母校の発展のため大切にに使わせていただいております。年会費納入へのご協力をお願い申し上げます。また、ご友人や周りの同窓生の方へお声かけもお願いできれば幸いです。

振込先

●ゆうちょ銀行 02040-5-45144 一般社団法人養秀同窓会

【金融機関からお振込みの場合】二〇九店(当)45144 一般社団法人養秀同窓会

●琉球銀行 首里支店(普)582610 一般社団法人養秀同窓会 会長 與儀 毅

●沖縄銀行 鳥堀支店(普)1403491 一般社団法人養秀同窓会 会長 與儀 毅

●海邦銀行 汀良支店(普)0243002 一般社団法人養秀同窓会 会長 與儀 毅

海邦養秀

一般社団法人
養秀同窓会

会長 與儀 毅
発行責任者 広報部会



youshu.com



shurikoh

〒903-0815 那覇市首里金城町1-7

養秀同窓会(養秀会館内)

電話・FAX 098-885-6437

Eメール youshu@woody.ocn.ne.jp

URL <http://www.youshu.com/>

この島の損保。

大同火災



大同火災キャラクター
「デイゴマン」

デイゴマンが活躍する
新CM放映中!



自動車保険・自賠責保険のご用命は
「この島の損保。」大同火災へ!

TEL: 098-867-1161 (代)

編集後記

首里高っていいね!Facebookページをご存じですか? 2011年に立ち上げて、現在では、いいね!とフォロワーを合わせて約2000人の登録があります。ほとんどが首里高出身や関係者と思われるので、同窓会などのイベント告知、近況報告、起業・店舗開店、ライブ情報など、何か告知したい事がありましたら、お気軽にお申し込みください。管理人が審査をして投稿させていただきます。首里高校に関するエピソード、県内外・海外の養秀同窓会情報なども、ぜひ、お聞かせください☆

FBページ管理人1号: 皆川(50期)

申し込みフォーム

<https://forms.gle/mjYjTwj5XDn7L5te7>

